

価値創造を加速させる経営資本 (2024年3月末時点)

東邦チタニウムグループは人と技術の力で、着実に経営資本を強化してきました。
成長の基盤を形成するこれらの資本は、当社グループの競争力優位性を生み出す源泉であり、
持続的な企業価値の向上を実現します。

財務資本



総資産額

1,260 億円

自己資本比率

44.9 %

時価総額

1,113 億円

売上高

784 億円

財務基盤のさらなる強化

事業領域ごとに、最適な財務基盤の構築を進めることで、健全な財務体制の維持に努めています。
財務資本の充実に向けて、2025年の中期目標（ROSI11%以上、ROE13%以上、ROIC7%以上、配当性向25~30%）達成に向けて、事業部ごとの市場シェアの拡大、および売上高と営業利益の向上に努めます。

人的資本



従業員数(連結)

1,195 名

女性採用率(新卒・キャリア)

18 %

新規大卒定着率(5年後)

92 %

多様な属性の人材が活躍できる人材基盤を構築

人材戦略としては、「職場の労働安全衛生改善」、「多様性と包摂性」、「働きやすい職場環境の整備」、「人材育成」、「人材採用」といったテーマで、さまざまな施策を講じています。
人的資本の強化・拡充に向けた取り組みでは、人事制度の新たな施策として、2024年度より、ポスティングシステムとキャリアチャレンジを導入し、人材の育成および職場環境の改善に繋げています。

製造資本



生産拠点数

6 拠点

国内 5 / 海外 1

茅ヶ崎 / 若松 / 八幡 / 日立 / 黒部 / サウジアラビア

全 6 拠点のうち

チタン事業部 5 拠点

触媒事業部 2 拠点

化学品事業部 2 拠点

設備投資額(年間)

82 億円

高品質なものづくりとBCPを意識した生産拠点の整備

ものづくりに関しては、安定した品質と生産および供給を常に心がけており、国内外生産拠点を複数に分散させることや、BCP対策や供給ニーズに対応する体制整備を行っています。
製造資本の充実策として、2024年度は茅ヶ崎工場内に新素材事業部の主力製品となるWEBTiの新工場の建設に着手しました。今後も、各製品需要に合わせた供給体制の強化を進めます。

社会・関係資本



創業年数

2024年8月20日で 71 年

海外販売国数

金属チタン事業 / 触媒事業 / 化学品事業

8 / 9 / 6 カ国

原料調達国数

7 カ国以上

ステークホルダーからの安心と信頼の獲得、持続可能なサプライチェーンの構築

グローバルな事業展開を支えているのは、継続的な安定操業による、お客様からの安心と信頼の獲得です。また、取引先やサプライヤーとの相互信頼と協力により、持続可能なサプライチェーンが構築されています。
こうした社会・関係資本のさらなる充実に向け、今後も外部パートナーの拡大と共生・共創に取り組み、既存事業の拡充と新たな市場の開拓に取り組めます。

自然資本



エネルギー使用量(電気・年間)

466,289 MWh/年

水使用量(年間)

2,411 千㎡

資源の効率活用による環境負荷低減

資源の効率活用に向けて、事業で使用するエネルギーや水などの節約と、再利用、リサイクル、リユースに取り組んでいます。
自然資本の価値を高めるため、CO₂フリー電力やカーボンオフセット都市ガスの導入を進めるほか、当社グループとして掲げるGHG排出量削減目標の達成に向けて、バリューチェーン全体での環境負荷低減に取り組むとともに、低・脱炭素に資する製品の提供にも注力しています。

知的資本



特許保有件数

国内 316 件

海外 389 件

研究開発費(年間)

25 億円

独自技術の研鑽と磐石な技術基盤の確保

当社グループの技術競争力の中核とも言える、知的財産の確保と活用を進めています。特許出願に関しては、事業戦略や開発テーマの進捗状況を踏まえながら、各年の出願件数やノウハウ取得件数の年間目標を定め、推進しています。
知的資本のさらなる充実に向けて、2023年度に設置した新素材事業部が設定した開発テーマへの取り組みのほか、技術戦略本部が扱う研究・開発案件のなかから新たな事業を創出し、当該事業を拡大・発展させることに注力します。

外部評価

ESG投資指数「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に2年連続選定 世界最大級の機関投資家である日本の年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が採用する代表的なESG指数「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に2年連続で選定されました。(2024年6月時点) なお、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」についても、2022年12月以降構成銘柄に継続選定されています。	FTSE Blossom Japan Index FTSE Blossom Japan Sector Relative Index	CDP評価結果はBスコア 当社は「CDP Climate Change 2023」において、8段階中、上位から3番目のBスコアを獲得しました。	EcoVadis社のサステナビリティ調査で「シルバー」評価を獲得 当社はEcoVadis社(本社:フランス)のサステナビリティ(持続可能性)評価において、「シルバー」にランク付けされました。(2023年11月)
--	---	---	---